

企 画 書

-神奈川県ビリヤード協会- 2023.8.27

企画者氏名	安藤 敏浩 石井 健一
企画タイトル	【社会的事業】 「ハコポンプロジェクト × 神奈川県ビリヤード協会・社会貢献を通じたビリヤード界の発展と連携」
目的	1. 障がい者の就労自立支援を具体的に促進する。 2. ビリヤードを通じての社会貢献の拡大。 3. 神奈川県ビリヤード協会とハコポンプロジェクトの連携を強化し、両組織のブランド価値を向上させる。
内容 (具体的に)	【経緯／背景】 - ハコポンプロジェクトは、サステイナブルでエシカルな商品を制作・販売し、障がい者の就労自立支援を目的としている。 - 神奈川県ビリヤード協会はビリヤードの健全普及および振興を目的としており、社会貢献活動を通じて更なる発展を望んでいる。 - 両者の目的・方針が一致しており、協力することでさらなる社会貢献が期待される。 【実行計画】 1. ハコポンプロジェクト製の「バンクシー・グラフィティ」缶バッジコレクションを神奈川県ビリヤード協会加盟店舗での販売を開始する。 2. ビリヤードイベントや大会時に缶バッジのブースを設置し、来場者に販売を促進する。 3. QRコードを活用した NFT の「感謝の証」をプロモーションとして利用し、商品の社会貢献価値を伝える。 4. 加盟店舗やイベントでの販売成果をもとに、次回のコラボレーション商品や活動を検討する。 【予算】 1. 缶バッジの製造コスト：[※金額を入力] 2. プロモーション・広報活動費：[※金額を入力] 3. イベントブース設置費用：[※金額を入力] 4. その他関連経費：[※金額を入力] 以上、神奈川県ビリヤード協会との連携によるハコポンプロジェクトの実施についての企画書となります。本企画が双方の組織の目的に合致し、社会貢献に繋がる活動として実施できることを期待しております。

<参考>

1. ハコポンプロジェクト

<https://www.hakopro.comeluck-aichi.com/>

2. バンクシーとは

バンクシーは、イギリスを拠点とする素性不明のアーティスト、政治活動家、映画監督です。世界各地のストリート、壁、橋などに、ステンシルを用いたグラフィティ・アートを神出鬼没に残しています。その作品は、政治や社会問題を風刺的に描いたものが多く、世界中の人々から注目を集めています。

代表作としては、

- 「花束を投げるテロリスト」
- 「ジャングルの法則」
- 「少女と赤い風船」
- 「落ちるまで買い物をする」
- 「シリア移民の息子」

などが挙げられます。

バンクシーは、その正体や活動場所が謎に包まれており、そのミステリアスな魅力も人気の一因となっています。

バンクシーのすごいところは、

- ステンシルを用いたグラフィティ・アートを世界中に広めた
 - 政治や社会問題を風刺的に描いた作品で、人々の意識を喚起した
 - 匿名性を貫き、常に新しい挑戦を続けている
- などが挙げられます。

バンクシーは、現代アート界で最も影響力のあるアーティストの一人と言えるでしょう。

日テレニュース

<https://news.ntv.co.jp/category/society/d825e36ee6234b0596b41826dfe71770>

Yahoo! ニュース

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2996977850a293c8eee795d70513426cd8d33551>